2014年元旦メッセージ祈り文

1講:伝道者の一心(ピリピ3:8-21)

一心とは、最高の価値を(キリスト)発見して見た人の生活だ。

- ①人生最高の価値であり、解答であるキリストを発見して、キリストの中で、キリストで一心にする伝道者の生活を送るようにさせてくださったことを感謝します。
- ②この時代の最も大きい問題であるサタンの働き、福音化をなくす絶滅 の危機と災い時代にキリストー心の答えを持って生かす次世代の時 代の主役になりますように。
- ③今から霊的サミットとして、私のアイデンティティを持って25時人生挑戦をすることができますように。

イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

2講:伝道者の全心(使徒27:10-25)

全心とは、いのちをかける価値を発見して、いのちをかけた人の生活だ。

- ①ただ一度の人生をキリストのなかでいのちをかける理由と内容と方法を発見して、キリストで全心する福音回復の主役になるようにしてくださったことを感謝します。
- ②私の行く歩みごとに、キリストを通してサタンの勢力が崩れて、いの ちと文化と福音が回復する天命の答えを味わえますように。
- ③今から20の戦略、4献金を私のこととして実践して、3つの団体を生かせますように。
- イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

3講:伝道者の持続(ローマ16:25-27)

持続とは、暗やみの勢力を打ち砕いて、未来を生かす残った者の祝 福を見つけて準備する人の生活だ。

- ①キリストー心、全心、持続でこの時代バベルの塔運動を防ぐ伝道者の 隊列に立つようにされたことを感謝します。
- ②神様がこの時代に絶対的に必要とされるホーリーメイスンの隊列に立って、神様がくださる霊的な力を持って、キリストの中の宝を見つけて味わいながら、3運動(幕屋、神殿、RUTC)の主役として残った者を準備するようにさせてください。
- ③それで天命無敗の証人として、堂々と神様に栄光を帰すことができま すように。
- イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

聖日 1講: 三つの人生根本ターニングポイント(使1:1-8)

* 序論

- ▲歴史的に、科学的に聖書を見れば、読むこともできなくて、読んでも 仕方がない。聖書をどのように接近をするのか。聖書はなぜ人間が 滅びるようになり、どのようにして救われるかを説明するのだ。そう すれば、すばらしい事実が見られる。
- (1)創世記3章の事件(悪霊文化)、創世記6章堕落文化)、創世記11章バベルの塔運動・統合宗教、統合政府問題をずっと作って行っている。
- (2)奴隷で、捕虜で、ペリシテ、アラムが攻め込んでローマが属国にした。この共通点が偶像神殿を作っておいておがめということだ。
- ▲それで、人生はますます滅びの中に入る。だれが責任を負うのか。 それで神様が簡単な答えで"キリスト"を送る。それが聖書だ。そうす れば、キリストのなかで全てのものを見ることができなければならな い。

1.創世記3章、6章、11章の悪魔のしわざを滅ぼして、運命が変わる人生 転換点-みことば

(1) コハネ38、神様の子が来たのは、悪魔のしわざを滅ぼすためです。 その答えが"キリスト"だ。神の子どもになるように、道を開かれた。 (2) このとき、過去、現在、未来まで完全に解決してしまった(ヨハネ524)

2.使徒1:1、3、8節を味わう人生転換点-祈り

(1)使徒1:1、みなさんが行く所に暗やみの勢力と地獄、災いは崩れて、神様の働きが起きるようになっている。

(2)使徒1:3、みなさんが行く所に神の国が臨む。

(3)使徒1:8、祈りでただ聖霊、ただ力、ただ証人を味わうようになる。

3.使徒2章、使徒11章、ローマ16章の力を味わう人生転換点-伝道

- (1)使徒2章に現れた5つの力だ(力、15か国の門、みことば成就、弟子、毎日働き)
- (2)使徒11章にアンテオケ教会に現れる貴重な5つの力(機会、主の御手、主の恵み、弟子、経済祝福)
- (3)ローマ16章に現れる7つの力(助ける者、同労者、家主…)
- ▲みことば、祈り、伝道が私の人生の大きい転換点だ。キリストを説明 するみことば、キリストを味わう祈り、キリストをあかしする伝道、これ が3つの転換点。

* 結論

- ▲これを信じるとき、一心、全心、持続が出てくる。一心とは何か。絶対 的な答えを見たのだ。全心とは何か。いのちをかけることを捜し出し た。持続とは何か。これから起きることを分かるので、そこに対する 対応だ。一心、全心、持続してしまえば、数種類の見えることがある。 (1)未来が見える。20の戦略が見える。
- (2)25時というものを知るようになる。24時は私の時間だが,私と環境を抜け出す時間が25時だ。
- (3)戦わなかったが、サミットの座に上がっているようになる。
- ▲神様のみこころが確実ならば、私たちも実践すれば、働きが起きるようになっている。神様のみこころならば、だれも防げない。天命無敗、神様の天命は敗れない。今年に重要な答えを受けるみなさんになることを主の御名で祈ります。

* 序論 一心、全心、持続をどのようにするのか。

- (1)24時-私がしていること、学業は24時でしなさい。
- ▲助け-他のものは無条件に手助けしなさい。
- ▲25時-そして、私を越える25時をしなさい。
- (2)今日、今、感謝を発見しなさい。これを悟ってこそ、一心、全心、持続をする。

聖日2講: 七つの教会根本ターニングポイント(使2:41-47)

- 1)レムナント7人の苦難は絶好のチャンス、それを見たのだ。
- 2)へブル11章は旧約の成功した人物であるが、とても困難を受けたのに、感謝した。
- 3)初代教会の人々が困難を受けたのに感謝した。神様のとても重要なのを発見したということだ。
- (3)今はとても重要な人生の三つのポイントを捜し出せば良い。
- ▲救われたターニングポイントを捜し出しなさい。祈りのターニングポイントを捜し出しなさい使徒1:1、3、8を正しく味わえば必ず働きが起きる。みなさんが力がなければならない。これが伝道のターニングポイントだ。マルコの屋上の間、アンテオケ教会に現れた力、ローマ16章の祝福を受けるようになる。
- ▲このとき、根本転換点7つを見る答えが一つくる。みなさんが行く 道に"時刻表"が見える。私を発見して相手を配慮して、私を更新 させられることが見える。

1.神様は必ず時刻表を持っておられる

- (1)伝3:1-10、すべてのことに時刻表がある。
- (2)創世記41:38-40、今日からあなたはエジプトの総理になりなさい。 (3)出3:18-20、ある日お母さんから聞いたメッセージが時刻表がきた
- (4) Iサムエル17:1-47、ある日ダビデに時刻表が来たのだ。
- (5)I列王19:19-20、エリシャが時刻表を分かった。
- ▲ II 列王2911、最後までついて行って、II 列王6:8-25ドタンに時刻 表がきた。
- (6)ハガイ2:1-9、その時刻表になれば天と地と海と国々が揺れ動くようになる。
- (7)使徒2:1、五旬節の日になって…時刻表がある。
- ▲使徒2:5そのときに、使徒2:18そのときに、使徒2:41この日に

2教会の7つの時刻表を持っておられる

- (1)法的問題がきたが、最高の約束、使徒1:1-14オリーブ山の約束を 与えられた。
- (2)拘束される問題がきたが、使徒2·1-47最高の答え五旬節の日の答えを与えられた。
- (3)大きいかん難が起きたが、使徒11:19-30アンテオケ教会が立てられた。
- (4) 迫害が起きたが、使徒13:1-4宣教師が派遣された。
- (5)無応答であるようだが、使徒16:6-10マケドニヤへ導かれた。
- (6)答えがきたように見えるのに、使徒1921ローマも見なければならない。
- (7)ローマ16:25-27、みなさんの働きは永遠に残る働きだ。

3.調歩する時、答えの時刻表がくる。

- (1)マルコの屋上の間に起きた答えを私のことにしなさい。
- (2)アンテオケ教会はみな譲歩したように見えるのに、神様が答えられた。
- (3)ローマ16章の祝福を受けなさい。みな譲歩しても大丈夫だ。

* 結論

▲この時刻表が合わさって、来る驚くべき時刻表がある。それがレ ムナントだ(使徒17:1、使徒18:4、使徒19:8)。 みなさんがこの答えを 味わうようになることを望む。 地域(区域)教材:信仰の決断と新しいはじまり(ヨシュア1:1-9)

▲一度も行ってみたこともない道を行かなければならないとき、そして、その道で何が私たちを待っているのか全く分からない、不確かな未来を前に置いて、人々は最も恐れながら不安に思います。人生を生きていく私たちは、みな通ったことがない未知の道を行っています。しかし、神様は救われた私たちには、勝利の未来を約束しておられます。ただみことはを堅く握って、神様の導かれることに従って進まなければなりません。今日の聖書の本文で、一度も行ったことがない道を行かなければならないヨシュアに与えられた約束と答えを、私たちも受けられます。

1.神様のみことばを刻印させなさい

▲私たちの中に何が刻印されたかにしたがって人生が左右されます。神様のみことばを忘れてしまわないようにするためには、黙想をしなければなりません(詩:1-2)。みことば黙想をしながら過ごしているならば、多くの答えがきて、いやされる働きが起きます。神様のみことばが私に刻印されれば、ここにイスラエルの多くの栄光がかけられるようになります(イザヤ2222-24)、パテロ123節には、このみことばで私たちが新しく生まれるようになると言われています。みことば黙想を通して力を得れば、世の中の全てのことに神様が動いておられるということを知るようになります。みことばはすなわち神様で(ヨハオ:1)、神様がみことばで万物を創造されました。そして、神様の民には、必ず働きを成し遂げられる前に、みことばをくださると約束されました。創世記1817。みことば黙想とともに少しだけ祈っても、私たちは答えを受けるようになります。

2天の使命を悟った者に、神様は勝利をくださいます

- ▲信仰の道を行かなければならないヨシュアに
- (1)答えの時刻表を約束しておられます(ヨシュア1:3)。 すでにカナン征服の祝福をあなたに与えたと言われました。
- (2)そして、一生に君に立ち向かう者がないようにすると約束されました(ヨシュア1:5)
- (3)また今日の本文には7回以上強くあれ、雄々しくあれとおっしゃいます(7 節)。神様がモーセとともにいたように、私たちとともにおられれば、私の 現場で恐れることがありません。

3.この事実を信じる者には必ず答えがくるようになります。

- ▲人生の道の多くの障害物を越えるようになります。
- (1)ヨルダンが分かれました(ヨシュア3:1-13)。これはカナン征服の道を行くイスラエルの民に、信仰を持って行くように証拠を見せられたことで、次世代を生かす証拠です。
- (2)エリコの町が崩れました(ヨシュア6:1-21)。神様のみことばに従って、信仰で祈りながら行くとき、私たちの前に詰まったどんなエリコも崩れるようになるのです。
- (3)太陽と月が止まる空前絶後のみわざ起きました(ヨシュア10:10-14)。私たちの家系と現場には以前になかった神様の驚くべきみわざが始まるでしょう。

4.イエス様は私たちのすべての問題を解決されました

- ▲キリストとして来られたイエス様が、私たちのすべての問題を解決されました。
- (1)原罪と自分が犯す罪に縛られていた私たちの過去の問題を解決されました(エペソ2:1)
- (2)運命と世の中に縛られていた私たちの現在の問題も解決されました(エペング)
- (3)そして、これから迫る来世と未来のすべての問題を解決されました(エペソ26)

*結論

- ▲今から信仰へ行く初めての道で、私たちは
- (1)契約の箱(契約)について行かなければなりません。
- (2)神様の約束のみことばを信じて握れば答えがきます。
- (3)そして、世の中に出て行く時は、福音の証人として出て行かなければなりません。
- ▲今日この祝福を受ければ、私の過去にあった全てのことがみな土台になって、苦しかった問題は全部答えに変わり、救われた私たちにすべてのことを働かせて益としてくださるのを見るようになるのです。

週間メッセージの流れ (2013.12.29-2014.1.4)

(1)聖日1部(12月29日)→その契約の中にいるその人(使19:21、23:11、27:24)

明らかな未来を知って、どんな問題の中でも揺れない信仰生活の祝福を握るようにさせてくださったことを感謝します。サタンを打ち砕かれたキリスト、運命を変えられたキリスト、災いを防がれたキリストを知って、祈って、未来を見て、聖霊の働き、聖霊の導き、聖霊の満たしを味わえますように。正しい伝道を理解して、私の職業に神様の絶対計画、絶対方法、絶対答えを見るようにさせてくださり、宣教を理解して、福音が成就する時代の未来と奇跡を見ることができますように。この祝福を私の祝福として一年を始めるようにさせてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

(2)聖日2部(12月29日)→ その契約の中にいる弟子たち (ローマ16:25-27)

世々に渡って長い間隠されていた、その契約の中にいる弟子として、この時代に福音を表わす聖霊の働きを味わいながら導かれるようにさせてくださったことを感謝します。常にこの福音の力を味わいながら、私も知らない間に来る大きい答えと奇跡を見て、福音を回復することができますように。毎日、聖霊の導きの中で私の生活と産業を通して、とこしえまで神様に栄光を帰す福音成就の時刻表を見るようにさせてください。それで絶対にほろびない隠された弟子として立ち、その弟子を探して立てることができますように。聖霊の満たしの力によって堂々と地の果てまで証人として立つことができますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

(3) 伝道企画チーム(12月29日)→ 地域(区域) 教材1課:信仰の決断と新しいはじまり(ヨシュア1:1-9)

- ①信仰生活を一番上手にする方法が神様のみことばを刻印させることだ。(詩1:1-2、イザヤ22:22-24、1ペテロ1:23、 創世記18:17)-重職者が必ずしなければならないことは、何の動機もなく、みことばフォーラム、伝道フォーラムを することだ(マタイ5:8)
- ②みことばを正しく信じる者には必ず勝利することが行われる。(ヨシュア1:1、ヨシュア1:3、ヨシュア1:5、ヨシュア1:7)-重職者が神様のみことばを握れば、神様が栄える道を開いてくださる。
- ③信じる者には必ず来る重要な答えがある。(ヨシュア3:1-13ヨルダンが分かれて、ヨシュア6:1-20エリコが崩れて、ヨシュア10:10-14空前絶後な答えが起きた)
- ④結論・聖書で最も重要なみことばは、イエス・キリストを送られるということだ。イエス・キリストは、私たちの過去の問題解決(エペソ2:1)、現在の問題解決(エペソ2:2)、未来の問題解決(エペソ2:6)された。それで契約の箱(みことば)について行きなさい。

(4) 元旦祈祷会(12月31日~2014年1月1日)

▲1譴:伝道者の一心(ピリピ3:8-21)

- 一心とは、最高の価値を(キリスト)発見して見た人の生活
- ①人生最高の価値であり、解答であるキリストを発見して、キリストの中で、キリストで一心にする伝道者の生活を 送るようにさせてくださったことを感謝します。
- ②この時代の最も大きい問題であるサタンの働き、福音化をなくす絶滅の危機と災い時代にキリストー心の答えを持って牛かす次世代の時代の主役になりますように。
- ③今から霊的サミットとして、私のアイデンティティを持って25時人生挑戦をすることができますように。 イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

▲2講:伝道者の全心(使徒27:10-25)

全心とは、いのちをかける価値を発見して、いのちをかけた人の生活だ。

- ①ただ一度の人生をキリストのなかでいのちをかける理由と内容と方法を発見して、キリストで全心する福音回復の 主役になるようにしてくださったことを感謝します。
- ②私の行く歩みごとに、キリストを通してサタンの勢力が崩れて、いのちと文化と福音が回復する天命の答えを味わ まますように。

③今から20の戦略、4献金を私のこととして実践して、3つの団体を生かせますように。 イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

▲3講:伝道者の持続(ローマ16:25-27)

持続とは、暗やみの勢力を打ち砕いて、未来を生かす残った者の祝福を見つけて準備する人の生活だ。

- ①キリストー心、全心、持続でこの時代バベルの塔運動を防ぐ伝道者の隊列に立つようにされたことを感謝します。
- ②神様がこの時代に絶対的に必要とされるホーリーメイスンの隊列に立って、神様がくださる霊的な力を持って、キリストの中の宝を見つけて味わいながら、3運動(幕屋、神殿、RUTC)の主役として残った者を準備するようにさせてください。
- ③それで天命無敗の証人として、堂々と神様に栄光を帰すことができますように。 イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

(5) 乳児*幼稚教師修練会(1月3日)→ 一心*全心*持続 伝達+刻印

▲1:: 一 / 冰 全 / 冰 持 続 - 伝 達 (申 6:4-9)

- ①序論・乳児*幼稚部の3つの方向は①聖書②性格③世界化をどのようにさせてあげるのかだ。それで、この三つをする "乳児宣教教室"を作りなさい。胎嬰児は両親教育だが、乳児*幼稚は子どもたちに対する直接教育だ。このとき、 うつ病、そううつ病、パニック障害が本格的に始まるのだ。それで、こういう重要な時刻表をのがすということは 犯罪行為だ。
- ②霊的問題をいやすことを伝達しなさいかなり以前からあった問題、思想、家系の問題を直してあげなければならない。
- ③状況を問うな。状況を問えば何もできない。この時期が最も難しい時期だが、最も重要な時期だ。それで、子ども、両親を共に教えなさい。そうすれば、教会を生かせる。(レムナント7人、ナジル人、Ⅱテモテ3:14-17)
- ④何をどのように-素晴らしく伝達しなさい。完全に刻印されるように、その味を伝達しなさい。そして、とても重要な希望を伝達しなさい。それで霊的サミット(エリート)へ行くのだ。

▲2講: 一心*全心*持続-刻印(Ⅱテモテ3:14-16)

- ①序論-刻印させるとき、一番重要な部分が、心配することではなくて予測することで(ヨハネ14:16)、あきらめるのではなくて対策をたてることだ。それで、教育とは、子どもに隠された神様がくれたタラントを見つけるようにしてあげることだ。
- ②乳児*幼稚部は人生の初めての出発だ。それで、自らするように度々刻印させなさい。社会生活が始まるのに、見ること、聞くこと、読むことが重要だ。小さいことを成就させなさい。特徴を生かして、タラッパンをしてみなさい。 (読書、エリート、招き、問題、タラントタラッパン)
- ③勝利-どの場合も勝てることを刻印させなさい。歴史の話、偉人の話、人物の話をして、使徒1:1キリスト、使徒1:3 神の国、使徒1:8聖霊の満たし、使徒2:1五旬節の日、使徒3:1、ローマ16章を度々刻印させてあげなさい。そして、3つの今日を(みことば、祈り、伝道)正しく教えなさい。
- ④それとともに、乳児*幼稚のレムナントが、これから育って作品を残すように誘導しなさい。整理整頓すること、あらかじめ準備することを教えて、祈りの手帳を置いて日記帳を作るように教えなさい。そのような間に、タラントが出てき、て唯一性、サミットに向かって手助けするのだ。
- ⑤結論-このようにして、神様のみことばが根をおろすようにしなさい(Ⅱテモテ3:14-17)

(6)地域(区域)教材(1月4日)→

- (1)1月4日-1課:信仰の決断と新しいはじまり(ヨシュア1:1-9)
- ②1月11日-2課:信仰の人が味わう祝福(創世記12:1-9)